

応募書類記載要領

敦賀市立看護大学教員選考において提出を求める書類「履歴書」および「教育研究業績書」は「大学の設置等の認可の申請及び届出に係る手続等に関する規則(平成18年文部科学省令第12号)」に定める教員個人調書の様式を利用しています。

記載方法については文部科学省のホームページより「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引」にある「教員個人調書」作成例をご参考ください。

1. 応募書類の様式

- ・敦賀市立看護大学ホームページ「教員公募」からダウンロードしてください。
(教員公募 | 敦賀市立看護大学 (tsuruga-nu.ac.jp))
- ・項目が様式に従って網羅してあれば、行の追加や枠の広さ等は様式が崩れない範囲で調節いただいて構いません。印刷した際に記載内容が全て確認できるようにご留意願います。
- ・提出書類における年表記は、和暦にて記載願います。

2. 履歴書

- ・「生年月日(年齢)」の年齢は、満年齢を記入してください。
- ・「国籍」は、外国籍である場合にのみ国名を記入してください。
- ・「月額基本給」は、差し支えなければ記入してください。未記入でも構いません。
- ・「学歴」は、
 - ① 高校卒業以降の大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴(大学の別科及び専攻科を含む)を有する場合、全ての学歴(授与された学位及び称号を含む)を記入し、それ以外の場合には、最終学歴を記入してください。なお、博士課程において課程の修了に必要な単位を取得後、博士の学位を授与されないまま退学した場合には、「博士課程単位取得後退学」と記入してください。学位の専攻分野については、授与された時期によって表記が異なりますので、正確に記入してください。
 - ② 学位については、付記された専攻分野の名称及び学位論文の題目を併記してください。
 - ③ 医師、薬剤師、看護師、教員等の資格についても記入してください。この場合、登録番号等も併記してください。外国における資格にあつては、正確に記入するとともに、その資格の内容を日本語で併記してください。
 - ④ 学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
 - ⑤ 外国の大学等の経歴を記載する場合は、大学等の名称や学位等はアルファベットと片仮名を併記し、国名を必ず記載してください。職歴についても同様に扱ってください。
- ・「職歴」は、
 - ① 全ての職歴(自営業、主婦、無職等を含む)を記入するとともに、職名、職位、常勤、非常勤の区別等についても明記してください。

② 各職歴について在職期間を明確にし、現職については「現在に至る」と記入してください。その場合、「〇年〇月～〇年〇月（〇年〇ヵ月）」と記入し、全職歴機関が続くように記入してください。

③ 研究者としての外国の大学や研究機関等への留學歷についても記入してください。

④ 過去に大学設置・学校法人審議会（旧大学設置審議会を含む）で教員審査を受け、教員の資格があると認められた場合には、当該審査の時期、大学の名称、職位及び担当授業科目の名称（大学院にあつては、判定結果を含む）を記入してください。また、過去に高等専門学校教員資格の認定を受けた場合には、当該認定の時期、高等専門学校の名称、職位及び担当授業科目の名称を記入してください。

⑤ 大学教員の職歴については、主な担当授業科目を併記してください。

⑥ 外国での職歴等を記載する場合はアルファベットとカタカナを併記してください。

・「学会及び社会における活動等」は、

① 現在所属している学会には、履歴書作成時において所属する学会の名称を記入してください。

② 学会及び社会における活動等のうち専攻や研究分野等に関連する事項を記入してください。

③ 教育研究上の業績を有する場合、その内容を具体的に記入してください。

・「賞罰」は、公的機関、学会、出版社等からの表彰又は職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分等を記入してください。

セクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。

※罰則を記載しない等、履歴書の内容に虚偽の記載があった場合は、採用取消や懲戒処分等の対象となる場合があります。

・「職務の状況」の欄は、

① 現在の職務の状況は、大学等の教員の場合は、現在の勤務先、教授または准教授等の職位、担当授業科目を記入してください。非常勤講師として従事している勤務先も同様に記載してください。その場合の職名は兼任としてください。それ以外の職に従事している場合は、現在の勤務先、取締役等の職名、職務内容について記入してください。所属や職名がない場合は「－」を記入してください。

② 開設後の職務の状況は、本学に専任教員として就任以降に非常勤講師等他大学において兼任教員として従事する大学名、学部・学科名、週当たりの勤務日数を記入してください。

③ 大学以外の業務の場合は、従事する職に応じて実態がわかるように適宜記入してください。

④ 名誉職のような場合で、定期的な勤務のない場合は記入不要です。

3. 教育研究業績書

・「研究分野」及び「研究内容のキーワード」は、

① 研究分野は、平成 29 年度まで使用されていた科学研究費補助金の「系・分野・分科・細目表」の分科レベルの名称又は「科学研究費助成事業 審査区分表（総表）」の中区分の

名称（「およびその関連分野」は省略可）を用いて、研究分野の主なものを3つ以内で記入してください。

研究内容のキーワードは、「系・分野・分科・細目表」の細目又は「科学研究費助成事業審査区分表（総表）」の小区分を参考に、研究内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。なお、各表に該当がない場合は、適宜記入してください。

- ・「教育上の能力に関する事項」及び「職務上の実績に関する事項」は、
 - ① 「事項」は、各区分に該当する担当予定授業科目に関連する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。
 - ② 「年月日」は、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。
 - ③ 「概要」は、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。
 - ④ 「教育上の能力に関する事項」の例
 - 1 「教育方法の実践例」について
授業外における学習を促進する取組、授業内容のインターネット上での公開等
 - 2 「作成した教科書、教材」の例
授業や研修指導等で使用する著書、教材等
 - 3 「教育上の能力に関する大学等の評価」
採用決定の際等における評価内容
各大学における自己点検・評価での評価結果
学生による授業評価、教員による相互評価等の結果
 - 4 「実務の経験を有する者についての特記事項」
大学から受け入れた実習生等に対する指導
職能団体等の依頼による研修指導等
訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修 大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等
 - 5 「その他」
大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等
国家試験問題の作成等
 - ⑤ 「職務上の実績に関する事項」の例
 - 1 「資格、免許」
医師、薬剤師、看護師、教員等の資格で担当予定授業科目に関連するもの
 - 2 「特許等」
特許、実用新案等で担当予定授業科目に関連するもの
 - 3 「実務の経験を有する者についての特記事項」の例
大学との共同研究
訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の担当実績
各種審議会・行政委員会、各種ADR等の委員
行政機関における調査官等の官職
研究会・ワークショップ等での報告や症例発表
調査研究、留学、海外事情調査等
上記を裏付ける報告書、手引書、マニュアル、雑誌等

4 「その他」

職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等
論文の引用実績等

資格の証明書、雇用者や各種団体からの表彰・推薦文書等を必要に応じて添付してください。

・「研究業績等に関する事項」は、

① 「研究業績等に関する事項」は、書類の作成時において未発表のものは記入できません。

② 「著書、学術論文等の名称」は、

研究等に関連する主要な業績を「(著書)」「(学術論文)」「(その他)」の項目に適切に区分し、各業績を発表順に通し番号を付して記入してください。

著書については、書名を記入してください。

学術論文については、国際学術雑誌、学会機関誌、研究報告等に学術論文として発表したものの題名を記入してください。学位論文については、その旨を明記してください。

その他については、総説、学会抄録、依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを、報告発表、座談会、討論等にあつては当該テーマを記入してください。

査読付きの論文については、題名の後に(査読付)と記載してください。

当該著書、学術論文等が外国語の場合、著書等名(共著の場合は本人担当部分の章、節、題名も含む)はその外国語で記入するとともに、()書きで訳文を記入してください。

当該著書等の概要は日本語のみで構いません。

③ 「単著・共著」は、当該著書等に記載された著作者が単独である場合には「単著」、著作者が複数いる場合には、監修、編集、編著、共著、部分執筆等の関わり方によらず「共著」と記入してください。なお、学会発表等の場合は「一」を記入してください。

④ 「発行又は発表の年月」は、当該著書等の発行又は発表の年月を記入してください。

⑤ 「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称」は、

著書は、発行所を記入してください。

学術論文等は、発表雑誌等の名称、巻・号、掲載ページ等を明記してください。

報告発表等の場合は、学会大会名、開催場所等を明記してください。

⑥ 「概要」は、

当該著書等の概要を200字程度で記入してください。

当該著書等が共著の場合には、当該著書の概要(200字程度)のほか、以下の事項を記入してください。

本人の担当部分の章、節、題名、掲載頁(本人の担当部分を抽出できない場合は、これらの代わりに担当部分を抽出できない理由を記入すること)。

本人の氏名(下線を付すこと)を含む著作者全員の氏名(多数にわたる場合は主要な共著者の氏名)(当該著書等に記載された順に記入すること)。

4. これまでの教育経験、研究、実習指導、実務経験等の概要と着任後の抱負

・これまでの実績と今後の抱負などを2,000字程度にまとめ作成してください。様式は任意です。